

プロロジス、中国内陸部でプロロジスパークを開発

長沙、成都、重慶、南京、武漢の5都市で物流施設を提供

物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(世界本社: 米国コロラド州デンバー NYSE: PLD)は、2007年3月5日、中国内陸部における重要物流拠点5ヶ所で新たに物流施設団地を開発することを発表しました。

プロロジスは、長沙市、成都市、重慶市、南京市、武漢市の5都市で物流施設団地用地を確保し、合計すると808,000平方メートルの物流施設スペースの提供が可能となります。これら物流施設団地開発への投資は今後数年に亘り行われ、総投資額は、約2億4,600万ドル(約295億2,000万円 *1米ドル=120円で換算)に相当するとみられます。なお、最初の物流センターは、2007年から2008年にかけて提供が予定されています。

プロロジスが、中国において開発する新しいプロロジスパークは;

- **長沙:**「プロロジスパーク長沙」は、湖南省の省都である長沙市の商業中心地の西部に新たに開発される、敷地面積41エーカー(16.4ヘクタール)の物流施設団地。すべての開発が終了すると、物流施設5棟、計83,600平方メートルの団地となる。全施設の完成は、2008年の第2四半期を予定しています。
- **成都:**「プロロジスパーク成都」は、四川省の省都である成都市の北東に開発される敷地面積77エーカー(31ヘクタール)の物流施設団地。すべての開発が完了すると、139,350平方メートルの団地となる。最初の物流施設の完成は、2008年第1四半期を予定しています。
- **重慶:**「プロロジスパーク重慶」は、59エーカー(24ヘクタール)の敷地を持つ物流施設団地。中国中央部に位置し中国最大の人口を抱える重慶市に所在する。当物流団地は、すべてが完成すると、108,000平方メートルの物流施設スペースが提供されます。第1棟目の物流施設の完成は、2007年第1四半期を予定しています。
- **南京:**プロロジスは、江蘇省の省都南京市にある南京禄口国際空港の近接地に66エーカー(27ヘクタール)の土地を取得し、同時に79エーカー(32ヘクタール)の土地の取得予約を行いました。この新たな物流施設団地「プロロジスパーク南京」は、政府による経済開発特区に位置し、すべてが完成すると、278,700平方メートルの物流施設スペースが提供されます。最初の物流施設の完成は、2007年第2四半期を予定しています。
- **武漢:**プロロジスは、湖北省の省都である武漢市内に3棟の物流施設と119エーカー(49ヘクタール)の開発用地を所有する合弁会社の株式を70パーセント取得しました。当社は、この用地を「プロロジスパーク武漢 東西湖」として開発します。当物流団地は、すべてが完成すると195,000平方メートルの物流施設スペースが提供されます。

プロロジスは今後も、中国企業や在中の日本企業、各国のグローバル企業のボーダレスな戦略物流ニーズに応えるため、中国全土の物流拠点で先進の物流施設を提供し、グローバルな戦略物流を実現する効率の高い物流ネットワークの発展に貢献していく。

* 本資料は、2007年3月5日、プロロジスが米国にて発表した英文プレスリリースの抄訳です。

お問合せ:

TEL: 0120-266-046(フリーダイヤル) 03-6215-8480(代表)

FAX: 03-6215-8490